

かんごちゃん 着ぐるみ取扱説明書



もくじ

はじめに

- P4 内容物・仕様
- P5 各パーツに関する使用方法・注意点
- P6 安全上の諸注意

使用方法

- P7 ご使用の前に(着用・脱衣の前に)
- P8 着用方法
- P12 着用中の注意点
- P13 脱衣方法
- P14 収納方法
- P16 保管・お手入れの方法

その他

- P17 トラブルシューティング
 - P18 修繕・クリーニング費用一覧
 - P19 お問い合わせ先
-

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
ご使用の前に、「安全上の諸注意」を必ずお読み下さい。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に保管してください。

内容物・仕様

お手元に届き次第、過不足がないかご確認ください。

頭部×1



※頭部に換気ファンを付属
初回納品時には新品乾電池充填済み

白衣(上半身)関連

白衣(上半身)×1



手袋(両手)×1



※手袋(両手)は、白衣(上半身)に装着されている場合があります。
初回ご納品時には装着した状態となります。

白衣(下半身)関連

白衣(下半身)×1



しっぽ×1



※しっぽは、白衣(下半身)に装着されている場合があります。
初回ご納品時には装着した状態となります。

全体収納用袋×1



靴関連

純正ブーツをご使用いただくためのパーツ



※ブーツカバーは、ブーツ本体に装着されている場合があります。
初回ご納品時には装着した状態となります。

ご自身の靴をご使用 いただくためのパーツ



ゴムパーツ
(大)×1
26~27cm目安



ゴムパーツ
(小)×1
23~25cm目安

靴用収納袋×1



各パーツに関する使用方法・注意点

損傷や経年劣化が見られる場合には、巻末のお問い合わせ先にて、
有償修繕・交換のご案内をいたしております。



換気ファン(頭部内に装着されています)

- 換気ファンをご使用になる際は、使用中の電池切れを防ぐために、交換用の乾電池を用意し、電池切れの際に交換できるようご準備ください。
- 万一修理・交換する場合は2週間程度要しますので、着用前の余裕を持った期間に、ファンが正常に動作するか必ずご確認ください。
- L(弱)とH(強)の2段階の切り替えがあります。環境や状況に合わせて調整してください。
- 使用後は、必ず乾電池を取り外して保管してください。
※ご使用の際は、単三電池4本が必要になります。
(初回納品時には新品の乾電池が充填してあります。)



ゴムパーツ(大): 26~27cm目安
ゴムパーツ(小): 23~25cm目安

ゴムパーツ

- ご自身の靴のサイズにあわせてゴムパーツ大・小のいずれかから適するものをお選びください。
※純正ブーツを超えるサイズの靴は、ブーツカバーを被せることができない場合があります。
- とがっている部分があるため、ケガがないようお取り扱いにはご注意ください。
- 無理な負荷がかかると断裂等の恐れがありますので、丁寧にお取り扱いください。



しっぽパーツ

- ①しっぽの上下が間違いないか確認しつつ、白衣(下半身)外側からマジックテープを差し込んでください。
※しっぽは水色が下側に来るようにしてください。
 - ②白衣(下半身)の内側からマジックテープを、動かなくなるところまでしっかり引っ張ってください。
 - ③たわみがないように、側面にマジックテープを接着してください。
- ※しっぽの先が上を向くようにしっかり引っ張って、たわみのないようにしてください。
※なお、洗濯する際にはしっぽを洗濯機に入れず、手洗いしてください。



ウレタンの輪(白衣・下半身に付属)

白衣(下半身)の内部に設置しているウレタンの輪は
外側数ヶ所にマジックテープ(オス)がとりつけられています。
白衣(下半身)の内部の布地とくっつくようになっています。

仕様	着ぐるみ名	かんごちゃん
	着ぐるみのタイプ	4頭身タイプ
	身長設定について	推奨:160cm程度想定 着用可能:155cm~170cm程度想定
	主な使用素材について	硬質ウレタン、アクリルポア、ポリエステル布、キルト綿
	その他	換気ファン付き

安全上の諸注意

以下の内容を必ずお守りください。

警告

死亡もしくは重傷を負う恐れがある内容

- 一人で行動せず、着用後は必ず移動案内の補助員をつけてください。
(障害物への衝突・段差による転倒の恐れがあります。必ず複数人で着用の補助を行ってください。)
- 長時間着用しないでください。
(原則15分以内の着用時間を守ってご使用ください。
夏期などは、15分に限らず休憩をとりながら、体調の変化に十分注意してご使用ください。
また、1日の間に複数回使用する場合は、必ず休憩をしてください。)
- 火気を近づけないでください。
(着ぐるみ本体は布・綿で出来ています。タバコや花火など火のついたものを近づけると、
火災・全身やけどによる重傷・死亡の原因になります。)
- 改造しないでください。修理技術者以外は分解・修理をしないでください。
(特にヘルメットに追加であごひもをつけないでください。首の鞭打ち・ケガの原因になります。)
- 着用による負荷は、個人差や使用条件による差があります。
無理のない計画を立ててご使用ください。
- 薄手の下着または、スパッツ&Tシャツを着てから、着ぐるみを着用してください。
- 本来の用途以外には、使用しないでください。

注意

軽傷の恐れがある内容

- ご着用の際は1人で着用しないでください。
(転倒やケガの恐れがあります。必ず複数人で着用の補助を行ってください。)
- 着用した状態で激しい動きをしないでください。
(視界が不十分な場合、演者の転倒・体力の消耗・通行人への衝突の恐れがあります。)
- 着ぐるみ本体にぶら下がる・乗る・寄りかかる・座る行為はしないでください。

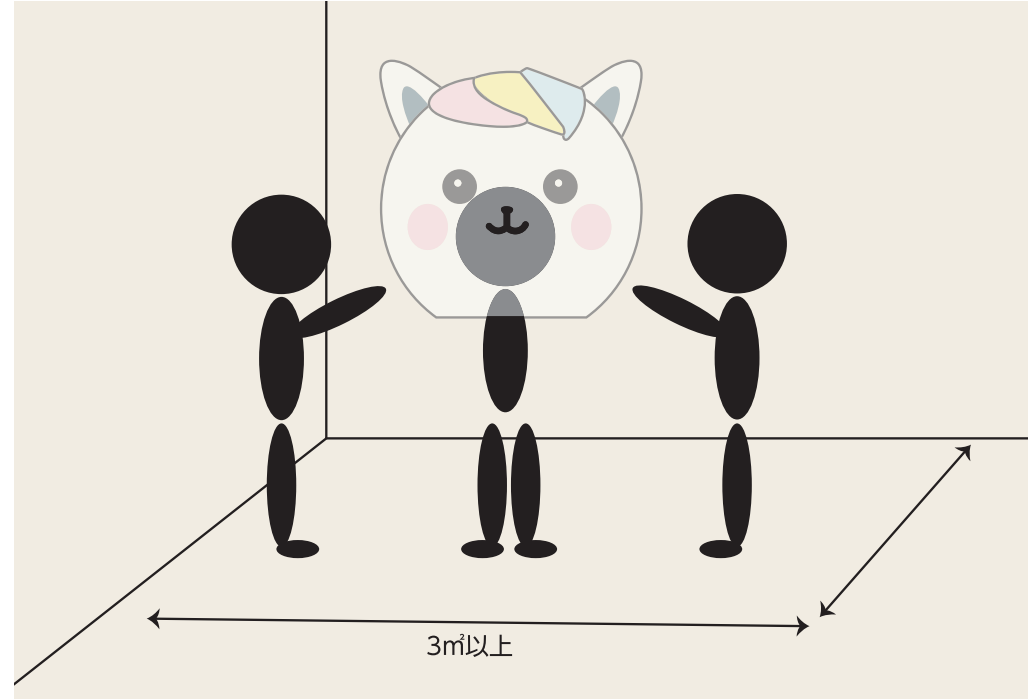
着ぐるみの損傷・劣化の恐れがある内容

- シンナー Sprey や殺虫剤などをふりかけないでください。
(健康被害・生地や素材の変質・硬質ウレタンの変形等の恐れがあります。)
- 耳・しっぽなどの部位を掴んで持ち運びすることや、加重や負荷をかけること、
むやみに引っ張るなどはしないでください。
(パーツが外れる、糸がほどけるなど破損の恐れがあります。)
- 雨天時などは水ぬれにご注意ください。雨天時に使用した場合は、よく乾燥させてから保管してください。
(生地・綿が水分を含んだ状態で保管すると、カビ・変形の原因になります。)

ご使用の前に(着用・脱衣の前に)

以下の内容を必ずお読みください。

- 着ぐるみ一式が揃っているか確認してください。
- 着用する前に、移動動線上や着用して活動する場所において、
ドアの有無や通路の幅、段差の有無など、危険な箇所がないか確認してください。
- 着用・着脱場所の周りに障害物が無いか確認し、四方3m以上の着用面積を確保してください。



- 着用・着用補助のためのイスを準備してください。
- 着用する人、補助する人の手が汚れていないかあらかじめ確認してください。
(生地が白色のためご注意ください。)
- 床が汚れている場合は、着ぐるみを置くため、着用・脱衣のためのシート等を敷いてください。
- 着ぐるみの内部に危険物(破片等)が無いか目視・触って確認してください。
- 換気ファンをご使用になる際は、使用中の電池切れを防ぐために、交換用の乾電池を用意し、
電池切れの際に交換できるようご準備ください。

着用方法

着用にあたって、必ずお読みのうえ、ケガなど発生しないよう注意しながら着用をしてください。
 負荷がかかる場合や着用が困難な場合などは、無理に対応せずに、巻末のお問い合わせ先までご一報ください。

① 白衣(下半身)を履く



しっぽが取り付けられていることを確認してください。
 肩ベルトをご自身の背丈におおよそ調整した後に、ズボンを着用してください。
 肩ベルトはX字にクロスさせることで、ズレ落ちにくく、活動しやすくなります。
 足を通した後に、肩ベルトの長さを微調整してください。

【白衣(下半身)を履く際の注意点】

- ※内側が汚れないようにするため、靴などを履かずに着用してください。
- ※肩ベルト調整は160cmの方が着用した際に、ベルト内バックル間を16cmに合わせていただくこと⑥の着用完了イメージに近くなります。



②-A 靴を履く(純正ブーツの場合)

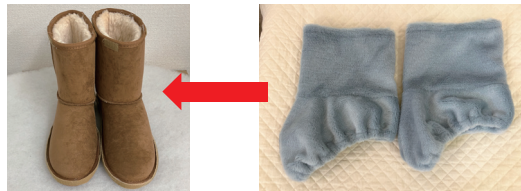
靴に足を通してください。
 白衣(下半身)の裾をブーツにかぶせてください。



【靴を履く際の注意点】

- ※ブーツにブーツカバーが装着されているかご確認ください。装着されていない場合、被せてからご着用ください。
- ※白衣(下半身)を巻き込まないようにご注意ください。
- ※靴の上端が見えすぎないように、左図の見え方を参照ください。

ブーツ本体の上部からブーツカバーを被せてください。



▼つま先から装着する様子



▼かかとまでゴムパーツを伸ばして着用する様子



▼靴を履く前に、ブーツカバーに足を通す



▼ゴムパーツをつけた靴を履く



▼ブーツカバーをゴムパーツ側面のマジックテープと接着させる



▼片足ずつ着用して、両足着用する



②-B 靴を履く (ご自身の靴を使用する場合)

- ご自身の靴のサイズに合わせて、大小のサイズからお選びください。
- 靴を履く前に、卓上など安定した箇所に靴を置いた状態で、ゴムパーツを靴のつま先側から差し込み、かかと側まで伸ばしてはめてください。両足分をつけてください。
- 靴を脱いだ状態で、片方の足をブーツカバー上部に通してください。そしてゴムパーツをつけた靴を履き、ブーツカバー最下部が底面とぴったりあたるように合わせてください。最後にブーツカバーとゴムパーツをマジックテープで接着してください。
- 片方の足で上記の手順を完了してから、もう一方の足も同じく作業してください。

【ゴムパーツを使用する際の注意点】

- ※底面には突起がありますので、ケガのないようご注意ください。
- ※ブーツカバー着用時には転倒しないようご注意ください。
- ※ブーツカバー最下部は地面と擦れるため劣化しやすくなっています。極力、地面と触れ合わないようにご調整ください。

③ 白衣(上半身)を着る

まず、背面のファスナーをすべて開け、手袋部分が白衣の袖口に装着されていることを確認してください。補助員の方に白衣(上半身)を持ってもらい、服を着るように、頭からかぶってください。背面のファスナーは着用後に閉めてください。



【白衣(上半身)を着る際の注意点】

- ※手袋部分が両腕ともについていることを確認してください。手袋部分は白衣上半身を着用した後も装着可能ですが、事前につけていただくことで、スムーズに装着できます。
- ※背面のファスナーで髪の毛や皮膚を巻き込まないようにご注意ください。

着用方法

着用にあたって、必ずお読みのうえ、ケガなど発生しないよう注意しながら着用をしてください。
負荷がかかる場合や着用が困難な場合などは、無理に対応せずに、お問い合わせ先までご一報ください。



④ 頭部内にある換気ファンの電源を入れる

乾電池がバッテリーボックスに装填されていることを確認してから、頭部の内側にある換気ファンの電源を入れてください。
着用するシーンに合わせてL(弱)・H(強)の2段階から調整してください。
※電池切れの際にすぐ交換できるように、交換用の乾電池を事前にご準備ください。

【換気ファン電源を入れる際の注意点】

着用者の安全のために、季節を問わず使用することを強く推奨いたします。



L(弱):換気ファンの送風音を抑えたい環境で使用する場合に推奨
H(強):音量に関わらず使用できるシーンや夏場など換気が必要とする場合に推奨

【換気ファンの電池消費について】

使用環境により変化する場合がありますが、「H(強)」の場合およそ8時間程度ご使用いただけます。
※連続使用の有無やその他条件によって前後します。
風量が弱いと感じる場合には、新品の乾電池と取り換えてご使用ください。

⑥ 着用完了イメージ



⑤ 頭部を被る

周囲に危険や障害が無いことを確認したうえで、補助員の方に頭部を持ってもらいながら、着用をしてください。

【頭部を被る際の注意点】

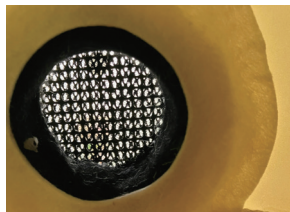
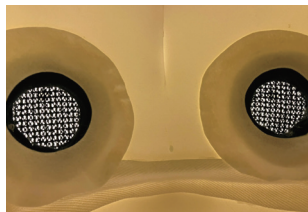
頭の下部に左右には、マジックテープがついており、白衣(上半身)とくっつくことで、固定の補助となるようになっています。



着用中の注意点

着用中は、補助員が付き添いながら、前後左右を確認して歩行や動作の補助をしてください。
また、着用者へ危険と思われることの周知や回避、周囲の方々への案内をしてください。
着用者において体調不良など異変が見受けられる場合、必ず休憩を促すことや演技中であっても途中退出をするよう誘導してください。

■視界が限られるため、周囲の安全に配慮してください。



狭い箇所や通路、段差があるところを歩行する際には、必ず補助員の方と共に、移動・行動するようにしてください。特に背後や左右が見えない仕様であるため、補助員の方は周囲に配慮いただきながら、行動してください。

■身動きが制限されるため、通常容易に動作できることも困難になります。 また、負荷が強くなる、かがむ動作や激しい動作は避けてください。



着用後すぐに、稼働範囲を必ず確認してください。
着ぐるみを着用しての動きに慣れてから、移動や、お客様の前で行動に移ってください。
特にかがむ動作、お辞儀をする動作、振り向く動作は、通常の衣服とは動作にかかる負荷が大きく異なりますので、ご注意ください。
また、首を強く振るような動作は、首の鞭打ちなどにつながるためお避け下さい。

■しっぽやポケットのペン、ボタンなどお子様にひっぱられる場合があります。 補助員の方は、周囲の方の行為・行動にご注意ください。



脱衣方法

脱衣にあたって、必ずお読みのうえ、着用時と逆の手順で、ケガなど発生しないよう注意しながら脱衣をしてください。負荷がかかる場合や脱衣が困難な場合は、本取扱説明書にあるトラブルシューティングをご参照ください。

① 頭部をはずす

補助員の方に頭部を外してもらってください。
首などにケガのないようご注意ください。
※頭部内の換気ファンの電源を切り、乾電池を取り外して保管してください。

② 白衣(上半身)を脱ぐ

ファスナーを開け、補助員の方に支えてもらいながら、Tシャツを脱ぐ要領で脱いでください。
※イスなどに座って脱ぐと、転倒などのリスクを軽減できます。

③-A 靴を脱ぐ(純正ブーツの場合)

足をそのまま抜き出してください。
※イスなどに座って脱ぐと、転倒などのリスクを軽減できます。

③-B 靴を脱ぐ(ご自身の靴を使用する場合)

足をそのまま抜き出してください。
その後にブーツカバーを外してください。
最後に、靴からゴムパーツを取り外してください。
※イスなどに座って脱ぐと、転倒などのリスクを軽減できます。

④ 白衣(下半身)を脱ぐ

肩ベルトを外してから、やさしくおろしてください。
※足を引き抜く際には、転倒しないようご注意ください。

脱衣時・脱衣後における注意点

補助員の方は必ず、着用者の体調や状況を優先しながら対応してください。
必要に応じて水分補給や十分な休憩をとってから脱衣を行ってください。
また、落ち着いた環境下もしくはゆっくりと作業できる場所での脱衣を推奨します。

収納方法

収納にあたって、必ずお読みのうえ、ケガなど発生しないよう注意しながら収納をしてください。
かならず2人以上で作業をしてください。また無理に押し込むなどを行うと破損する可能性があるため、
収納しきれない場合は別袋にて保管するなどご対応ください。

- 1** 各パーツを下図のように折り畳む・小さくまとめ、
靴は靴用収納袋に収納してください。

白衣(上半身)

腕部分を前面にたたみこんでから、
2つに折ってください



靴

収納袋に揃えて収納してください。
封を閉じてください。



- 2** 全体用収納袋を開けて、下半身パーツから順序良く詰めてください。

袋を拡げてください

白衣(下半身)を足を内側に
折込ながら袋の上に置いて
ください。

収納した靴袋を
入れてください。

靴袋の横に、取り外した
しっぽを入れてください



【注意点】

※しっぽが変形、破損する恐れがあるため、折り曲げたり、押し込んだりしないでください。

- 3** 頭部パーツ内に折り畳んだ白衣(上半身)を詰めてください。
その後に、靴としっぽが押しつぶされないように気を付けながら、
下図のように置いてください。



- 4** 収納袋を上まで引き上げて、袋の口を閉めてください。



【注意点】

※いずれの工程においても、丁寧に破損が無いように感触や手応えを確認しながら、作業をしてください。
※1人で無理に作業せず、補助員の方と一緒に作業してください。

保管・お手入れの方法

保管にあたって、必ずお読みのうえ、換気が良いところもしくは乾燥したところで保管してください。
また、半年に一度程度、内容物に問題がないことを確認してください。

頭部



軽微な汚れの場合

- ご使用后、強く絞った濡れ雑巾に石鹸を少量つけて、生地をかるくたたきながら手入れしてください。
※むやみに擦ると生地の劣化の原因になります。
- ヘルメットのビニール生地は、水拭きしてください。

ニオイがひどい場合

- 衣類専用の消臭剤をやわらかい布に少量つけて、表面・内側を軽く拭いてください。
※芯材の硬質ウレタンに直接スプレーをかけると、変形の原因になります。
- ※家庭用・業務用問わず、洗濯機や乾燥機は使用しないでください。

手袋・ズボン・白衣(上下)



- 芯材の入っていない手袋やズボン等の着脱可能な部位については、家庭用洗濯機で洗濯可能です。
洗濯する場合には、大きいネットに入れて、無蛍光のおしゃれ着洗い用の洗剤をご使用ください。
乾燥の際は、毛の流れを意識してブラッシングしながら乾かしてください。

※白衣(下半身)内部のウレタンの輪、しっぽは取り外してから、大きいネットに入れて、家庭用洗濯機で洗ってください。
※乾燥機は使用しないでください。

ウレタンの輪・しっぽ



- ウレタンの輪の汚れを取りたい場合には、強く絞った濡れ雑巾に石鹸を少しつけて、軽くたたきながらふき取ってください。
- しっぽの汚れを取りたい場合には、手洗いで洗濯洗剤をつけて、やさしくもみ洗いしてください。
そして良く絞り、乾燥をさせてください。

※乾燥機は使用しないでください。

注意事項

- 乾燥機は使用しないでください。
- 白衣(上半身・下半身)をクリーニング業者へ依頼する場合には、ウレタンの輪・しっぽを外した状態にしてください。業者の方へ注意事項として、ボタン・ペンが紛失・破損することがないように気を付けていただく旨をお伝えください。
※頭部はクリーニング業者へ出さないでください。巻末のお問い合わせ先へご一報ください。
- 漂白剤やシンナーなどの使用はおやめください。(おしゃれ着洗剤をご使用いただくことは可能です。)

汚れが取れない場合

- 日常のお手入れで取れない汚れに関しましては、弊社にてクリーニングを行っております。
巻末のお問い合わせ先へご一報ください。

トラブルシューティング

	状況	解決方法
着用のトラブル	頭とボディがうまく合わず、安定しない	肩と頭部左右の接する部分のマジックテープで接着ができます。しかし、激しい動作を行うと外れる場合がございますのでご注意ください。
生地トラブル	糸がほつれた縫い目が裂けた	小さなほつれ・裂けであれば、簡単な手縫いで対応可能です。手縫い用の糸でしっかり縫い合わせてください。破れ・大きな裂け・破損については修繕となりますので、巻末のお問い合わせ先までご一報ください。
	ボア生地に接着剤が付いてしまった	ガムテープを丁寧に叩きつけて、接着剤を取ってください。無理に取るうとすると、毛が抜けてしまいます。
芯材のトラブル	芯材が壊れた	小さな裂け目であれば、市販の接着剤で接着可能です。大きな破損の場合、取り換えが必要な場合があります。巻末のお問い合わせ先までご一報ください。 推奨接着剤 コニシ株式会社 GP クリアー
	芯材が変形した	日常の保管の際に、押し込んだ状態で置いておくと変形する可能性が高くなります。変形の状態により対応方が変わるため、巻末のお問い合わせ先までご一報ください。修繕もしくは新品を製作・発送となります。
その他	各パーツが取れてしまった紛失してしまった	巻末のお問い合わせ先までご一報ください 新品を製作・発送となります。

いずれの場合においても不明点等ございましたら、巻末のお問い合わせ先までご一報ください。
また、お問い合わせ頂いた内容にもよりますが、対応には一定の時間を要します。
ご使用いただく前のお時間に余裕があるタイミングにおいて、着ぐるみの状態や使用・着用方法をご確認ください。